
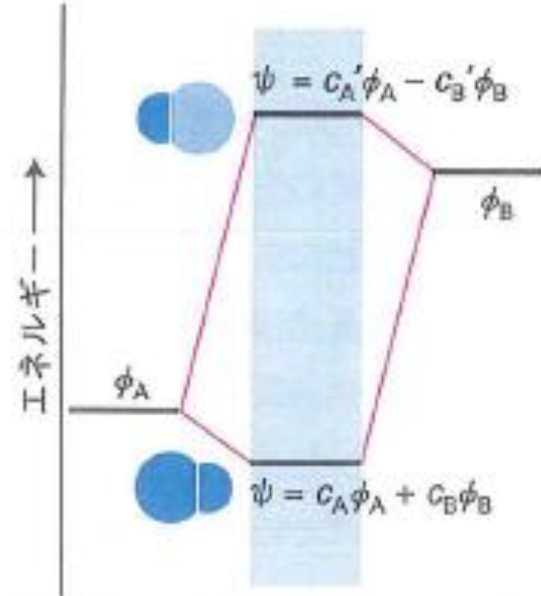


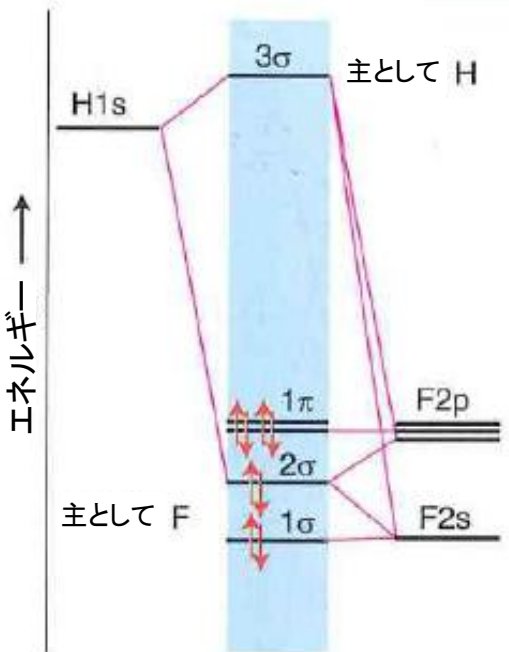
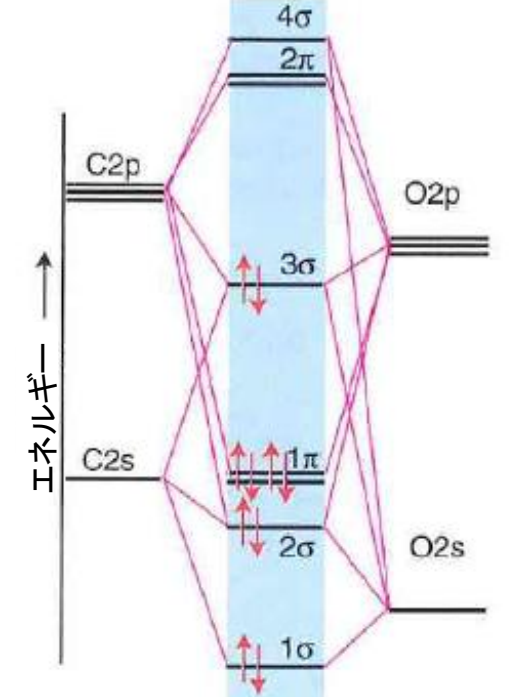
シュライバー・アトキンス 無機化学(上) 正誤表

原著の間違いを補い、以下のように訂正致します。

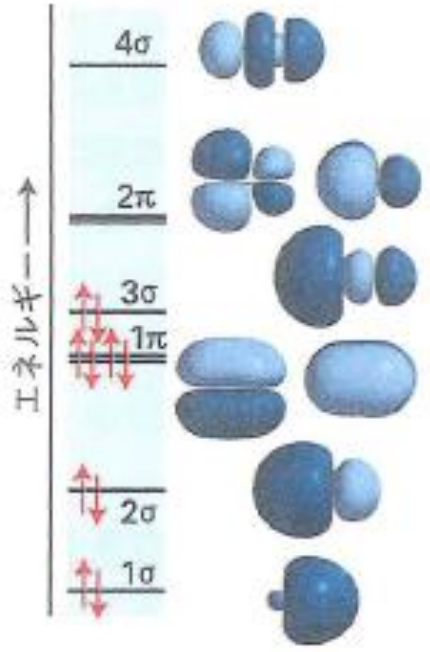
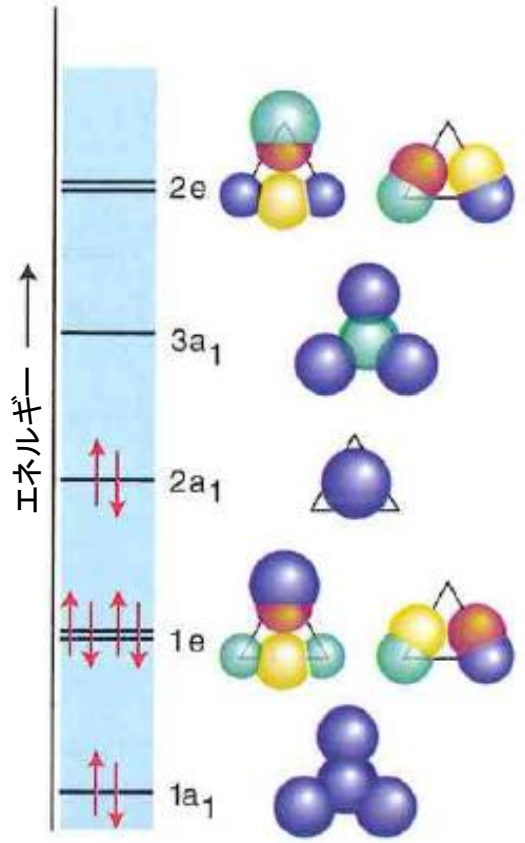
(2014年7月15日現在)

頁	行・図番号など	誤	正
p.2	9行目	...150億年前には...	...137億年前には...
p.2	11行目; 最下行	...10 ⁹ K... に*を挿入; 右の訳注を挿入	...10 ⁹ K*...; 訳注: 宇宙誕生から1分後の温度.
p.3	9行目	...約2時間後には,数十万年後には, ...
p.8	18行目	${}_{10}^{23}\text{Na} + {}_2^4\alpha$	${}_{10}^{23}\text{Ne} + {}_2^4\alpha$
p.36	表1・6, At	296	926
p.44	式(1・13)	$\chi_{\text{AR}} = 0.744 + \frac{35.90 Z_{\text{eff}}}{(r/\text{pm})^2}$	$\chi_{\text{AR}} = 0.744 + \frac{3590 Z_{\text{eff}}}{(r/\text{pm})^2}$
p.55	表2・2	+4 (EX ₄), +1 (EX ₂)	+4 (EX ₄), +2 (EX ₂)
p.59	表2・5 Fの行, Fの列	155	158
p.59	表2・5 Sの行, Hの列		368に再訂正.
p.66	最下行	つXeF ₅ は...	つXeF ₅ ⁻ は...
p.69	6行目; 最下行	... (図2・4). に*を挿入; 右の訳注を挿入	... (図2・4)*. ; *訳注: ただし, 図2・4は水素の1s軌道ではなく, p軌道間のσ結合を表している.
p.85	図2・20	分子軌道の模式図  の左右を入れ替えます.	

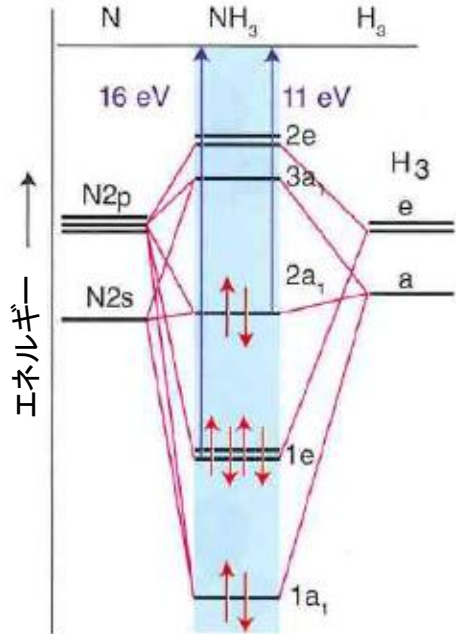
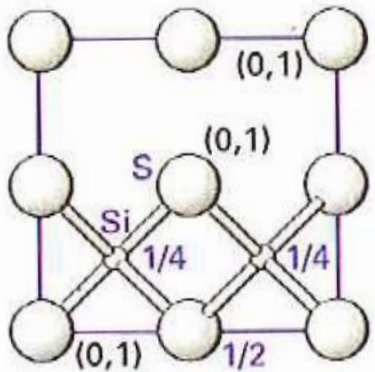
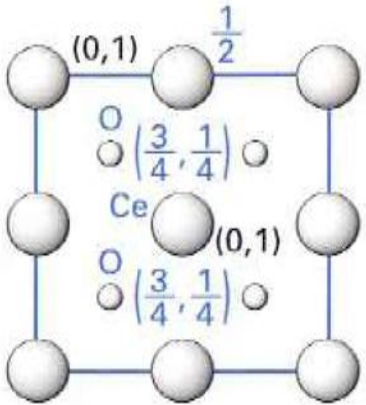
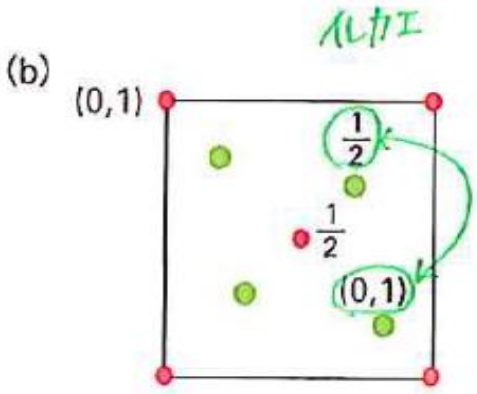
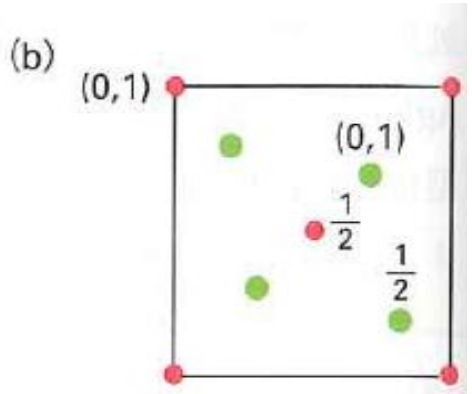
5刷までの訂正.

<p>p.85</p>	<p>図 2・21</p>	<p>右のように訂正いたします.</p>	
<p>p.86</p>	<p>10～13 行目</p>	<p>1σ 結合性軌道は主として F2s 軌道の性質をもつ (フッ素の方が電気陰性度が高いことに合致する). 2σ 軌道は, おもに F 原子に局限されていて, 非結合性である. 1σ 軌道は 2σ 軌道より結合性である.</p>	<p>1σ 結合性軌道は主として F2s 軌道の性質をもち (H1s 原子軌道とのエネルギー差が大きいためである), 本質的には非結合性である. 2σ 軌道は 1σ 軌道より結合性であり, H1s と F 2p の両方の性質をもつ.</p>
<p>p.86</p>	<p>16～17 行目</p>	<p>右のように再訂正いたします.</p>	<p>… , 2 個は 2σ 軌道に… . … は 1σ 軌道と…</p>
<p>p.87</p>	<p>図 2・22</p>	<p>右のように再訂正いたします.</p>	

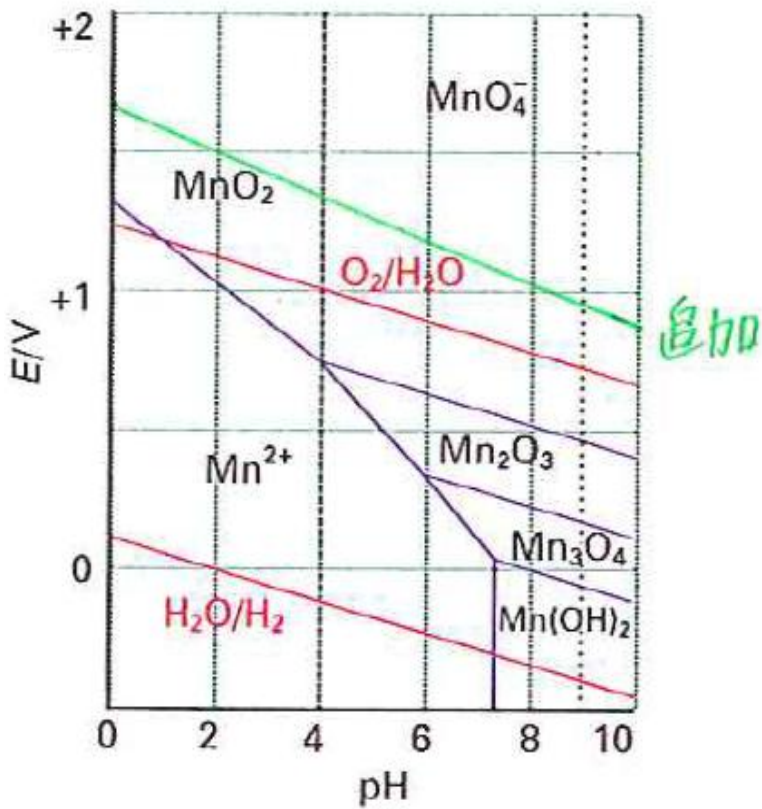
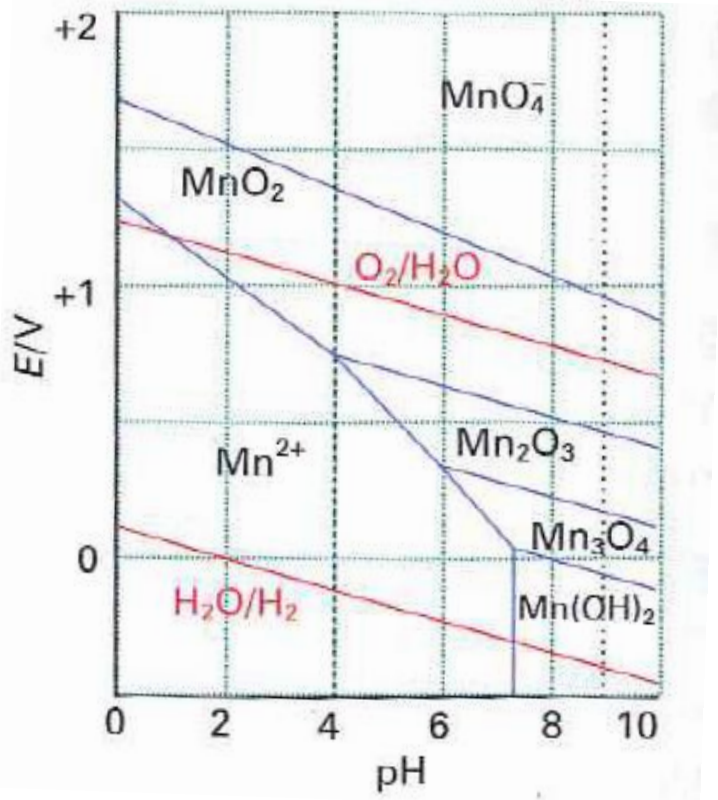
5 刷までの訂正.

<p>p.87</p>	<p>図 2・23</p>	<p>右のように訂正いたします.</p>	
<p>p.88</p>	<p>下から 9 行目</p>	<p>..., 2σ および 3σ は...</p>	<p>..., 1σ および 3σ は...</p>
<p>p.92</p>	<p>図 2・29</p>	<p>右のように訂正いたします.</p>	

5 刷までの訂正.

<p>p.94</p>	<p>図 2・30</p>	<p>右のように訂正いたします。</p>	
<p>p.109</p>	<p>問題 3・1</p>	<p>…SiS_2 の単位格子… (問題の材料を変更)</p>	<p>…CeO_2 単位格子…</p>
<p>p.109</p>	<p>図 3・8 (問題の材料を変更)</p>	 <p>図 3・8 硫化ケイ素 SiS_2 の構造</p>	 <p>図 3・8 酸化セリウム CeO_2 の構造</p>
<p>p.130</p>	<p>図 3・37(b)</p>		

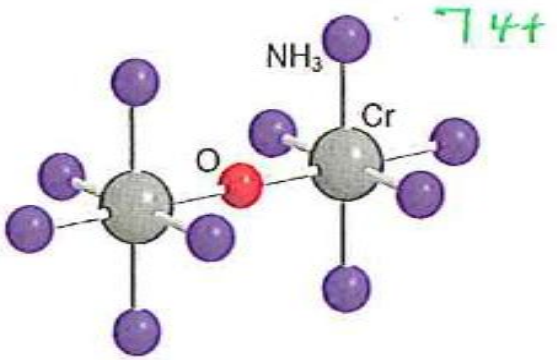
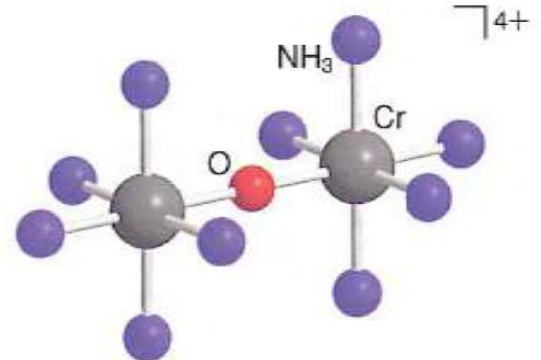
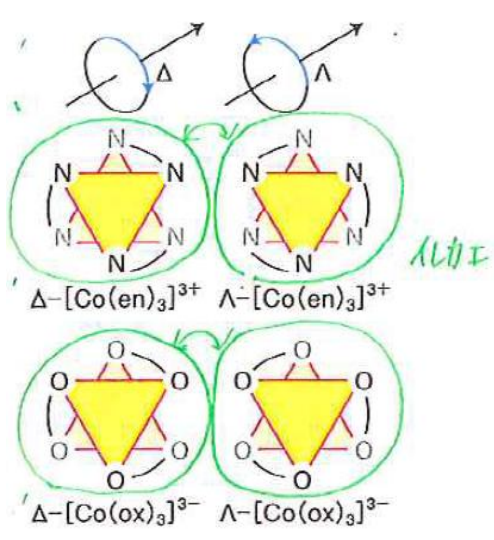
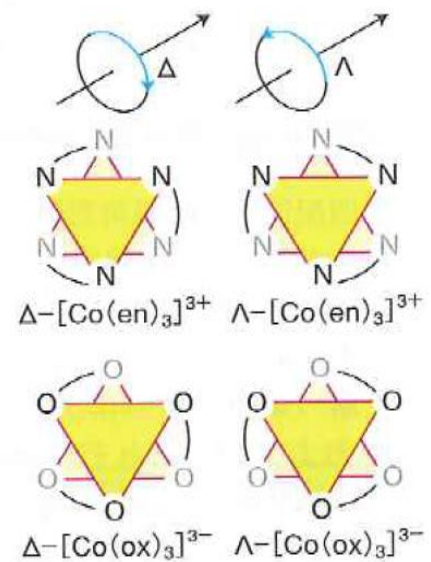
5 刷までの訂正.

p.157	図 3・56	図キャプションの後に右の訳注を挿入	[訳注: この場合の s バンドは一般に伝導帯とよばれる]
p.158	図 3・58	p バンド ; s バンド ; 図キャプションの後に右の訳注を挿入	伝導帯 ; 価電子帯 ; [訳注: 詰まったバンドと空のバンドをそれぞれ価電子帯, 伝導帯とよぶ].
p.159	図 3・59	p バンド ; s バンド	伝導帯 ; 価電子帯
p.159	図 3・60(a)	p バンド ; s バンド	伝導帯 ; 価電子帯
p.185	下から 8 行目	…ときには H_2O が失われる.	…ときには H_3O^+ が失われる.
p.220	6 行目	… , ナトリウムの昇華エンタルピーが極端に…	… , ナトリウムのイオン化エネルギーが極端に…
p.242	図 5・13		
p.246	1 行目	エリンガムプロット	エリンガム図

5 刷までの訂正.

p.247	図 5・16		
p.318	1 行目	…の対称型は…	…の対称種は…
p.342	上から 10 行目	…の基礎を紹介する.	…の基礎を紹介する*. * 訳注: 8,19,20 章に関連して, 錯体の命名法に関する補遺をつぎの URL に掲載しているので参照のこと: http://www.tkd-pbl.com/files/sakutaimeimei.pdf .
p.346	15 行目	…命名を行う. に () と * ¹ を挿入; 訳注を挿入	…命名を行う (単純なイオン化合物と同様)* ¹ . ; * ¹ 訳注: これは英語での命名法であって, 日本語ではアニオンが先でカチオンが後になる. ただし, 錯体ではカチオンを先に書くこともある.

5 刷までの訂正.

p.347	37 式		
p.348	問題 8・2(d)	ブロモペンタカルボニル マグネシウム	ブロモペンタカルボニル マンガン
p.351	13 行目～	右の文章に差換え	見かけ上、八面体構造をもつ錯体の数は非常に多い。ここで、見かけ上の構造である“ML ₆ ”は、中心金属原子が六つの配位子に囲まれていることを意味し、すべての配位子が同じである必要はない。
p.353	65 式	65 [Mn(acac) ₂] 鏡像異性体	65 [Mn(acac) ₃] 鏡像異性体
p.353	図 8・7		
p.358	練習問題 8・8	[RuBr(NH ₃) ₅]Cl と [RuCl(NH ₃) ₅]Br の二つの化合物において、どのような 異性体 があるか。	二つの化合物 [RuBr(NH ₃) ₅]Cl と [RuCl(NH ₃) ₅]Br はどのような 異性関係 にあるか。

5 刷までの訂正.

p.360	演習問題 8・10	右の文章に差換え	2分子の $\text{MeHNCH}_2\text{CH}_2\text{NH}_2$ が金属に配位し、平面四角形錯体を形成するとき、得られる錯体はシス体およびトランス体となるばかりでなく、光学異性体にもなる。配位の仕方を説明せよ。鏡映面をもたないにもかかわらずキラルではない錯体を示せ。
p.375	図 9・5	…可能な原子の位置が…	…可能な水素原子の位置が…
p.383	表 9・6 第3周期の行, 14族の列	SiH(g)	$\text{SiH}_4(\text{g})$
p.487	2行目	…炭素とケイ素は非金属で、ゲルマニウムは半金属…	…炭素は非金属で、ケイ素とゲルマニウムは半金属…
p.499	下から9行目～	ガスハイドレート	メタンハイドレード
p.540	5行目	…リン酸の約 85%が肥料の…	…リン酸の約 90%が肥料の…
p.565	BOX の5行目	…リン酸の 90%以上が肥料の…	…リン酸のほぼ 90%が肥料の…
付録 1	6行目	…で表した。	…で表した。〔なお、原著第5版では Crystal radius ではなく Effective ionic radius が採用されている。該当する表を http://www.tkd-pbl.com/files/ionhankei.pdf に掲載した〕

5刷までの訂正。